



2016年12月号 (vol.33)

ひぐちん通信

日口鋼管株式会社 〒547-0001 大阪市平野区加美北 4-6-21

Tel:06-6791-7788 fax:06-6791-8588 携帯:090-3659-2743 代表取締役 樋口浩邦

◆社員の腰痛問題解消に向けて◆

こんにちは、お世話になっております。日口鋼管代表の樋口です。ひぐちん通信第33号をお送りいたします。よろしく願いいたします。

さて、私たちは昨年从无記名の社員アンケートを行っており、その2回目が先日終わりました。その後、社労士さんに同席していただく形で、社員との個人面談を行いました。約50名の個人面談を3日間かけて行いました。

そのとき、ある配送のメンバーから(手降ろしのときに)ちょっと腰が痛くなる時があるという話が出ました。たしかに重労働です。お客様が手伝ってくださるところがほとんどですが、それでも作業が続くと腰に負担が。それを解消する何かいい手はないか3人で話し合い、またネットでも調べて出てきたのが、イノフィスという会社が作った“マッスルスーツ”なるものでした。

さっそく、取り扱いをしている山善さんにデモ機を持ってきてもらいました。こちらは機械を背負い、エアーを使って腰の負担を軽減するものなのですが、100vの電源が必要です。また、社員に装着してみもらったところ、一カ所にとどまるとの作業にはいいけど、動きがある作業には・・・ということで、他を探すことに。

すると、山善の営業の方からこんなものもありますよと提案されたのが、モリタ宮田工業という会社の“ラクニエ”です。こちらは、下着の上から装着できるので外からは見えません。また、ゴムの伸縮性で負担を減らすので電源も必要ありません。サイズがXS、S、M、Lとあり、こちらは1つ2万円くらいでしたので、買って試してもらうことにしました。

これが定着するかどうかはわかりませんが、またご報告させていただきます。

今回のことで私が思ったのは、やっぱり社員と面談、コミュニケーションが大事だということです。面談をしたことで、社員の腰痛問題に向き合うことができ、解決に向けて何かできないかと、会社として取り組むことができました。社員の人数が人数なので、常に全員と密にというわけにはいきませんが、面談や朝礼、各ミーティングなどを通して、これからもしっかりとコミュニケーションを図っていきたいと思いました。



◆そこか情報◆

(そ・即納・こ・小口対応・か・加工) 当社の改善の取り組みをご紹介します。



①社員自作の角度
チェックゲージは
(・▽・)イネ!!



②配車用の伝票
差込板を色とり
どりに塗装して
(・▽・)イネ!!



③シャッターを塗装
するとビフォーアフ
ターで全然違う
(・▽・)イネ!!



④床の塗装が徐々に進行中です(・▽・)イネ!!

◆発行者コラム◆

今回もまた、最後までお読みいただきどうもありがとうございます！最近、毎朝の朝礼で「パイプの皆さん、鋼材の皆さん、お早うございます」仕事を始める際、各部署で「機械の皆さん、今日も1日よろしくお願ひします」「パソコンさん、営業車さん、今日も1日よろしくお願ひします」「トラックさん、今日も1日よろしくお願ひします」と声がけするようにしました。カンブリア宮殿で観た「お菓子のデパートよしや」の創業者神吉武司さんの取組(お菓子は生きている)をベンチマークしました(笑)。樋口

【発行者プロフィール】

名前: 樋口浩邦(ひぐちひろくに) Eメール: hirokunister@gmail.com

誕生日: 昭和41年3月16日 出身地: 大阪市東住吉区

経歴: 関西大学卒業後、弊社の主要仕入先である丸一鋼販(株)に入社。
名古屋営業所で5年間お世話になった後、当社に入社。平成13年7月に
代表取締役役に就任し、現在にいたる。

趣味: 映画鑑賞 モットー: 『大丈夫! なんとかなる(´▽`)』

